

住吉区民意識調査 ～学校選択制について～

調査方法：インターネットを媒体として多数の区民にアンケートを送信し、任意で回答を返信してもらう方法

調査期間：平成 27 年 5 月 15 日～19 日

調査対象：住吉区在住の 20 歳以上の男女（回答数 400 人）

男性 227 人

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代
9	39	69	69	35	6

女性 173 人

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代
19	43	58	27	22	4

小学校選択権の定義

- ・小学校選択権あり（今後選択予定）

小学校の選択権を今後有する、平成 21 年 4 月 2 日以降生まれの子ども（0 歳児から幼稚園・保育所年長組該当）がいる回答者

- ・小学校選択権あり（選択済み）

過去 2 年間に小学校の選択権を実際に有した、平成 19 年 4 月 2 日から平成 21 年 4 月 1 日生まれの子ども（小学校 1 年生から小学校 2 年生該当）がいる回答者

- ・小学校選択権なし（学生あり）

小学校の選択権を有したことがない、平成 19 年 4 月 1 日以前生まれの学校に通う子ども（小学校 3 年生から高校生・大学生など該当）がいる回答者

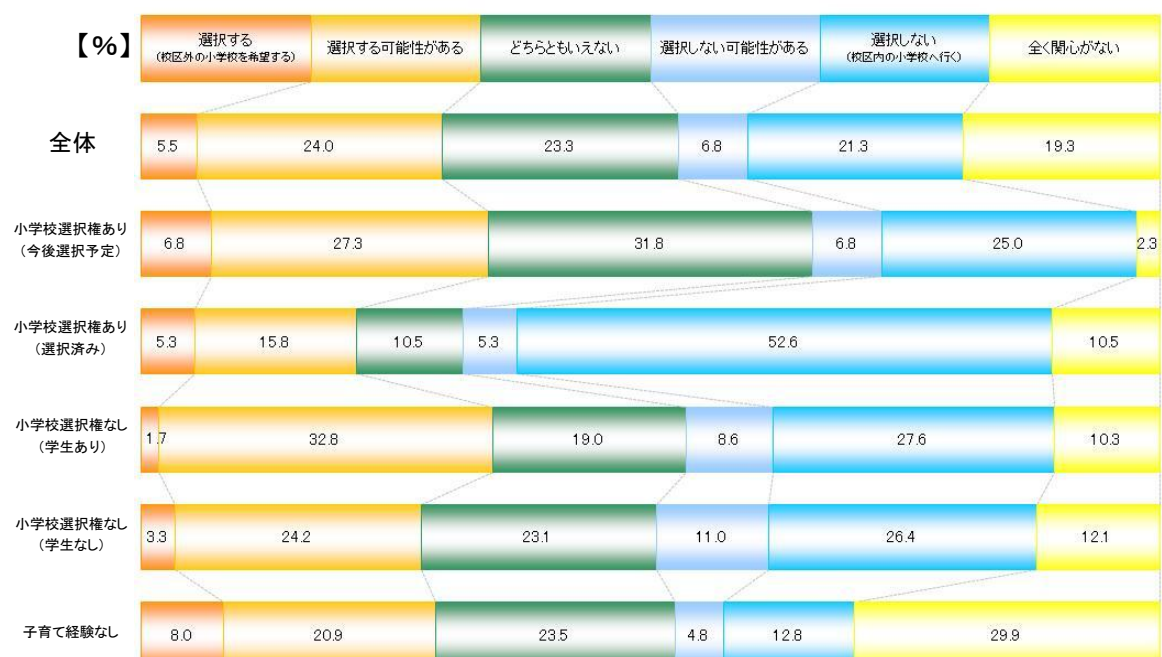
- ・小学校選択権なし（学生なし）

小学校の選択権を有したことがない、学生以外（社会人など）の子どもがいる回答者

- ・子育て経験なし

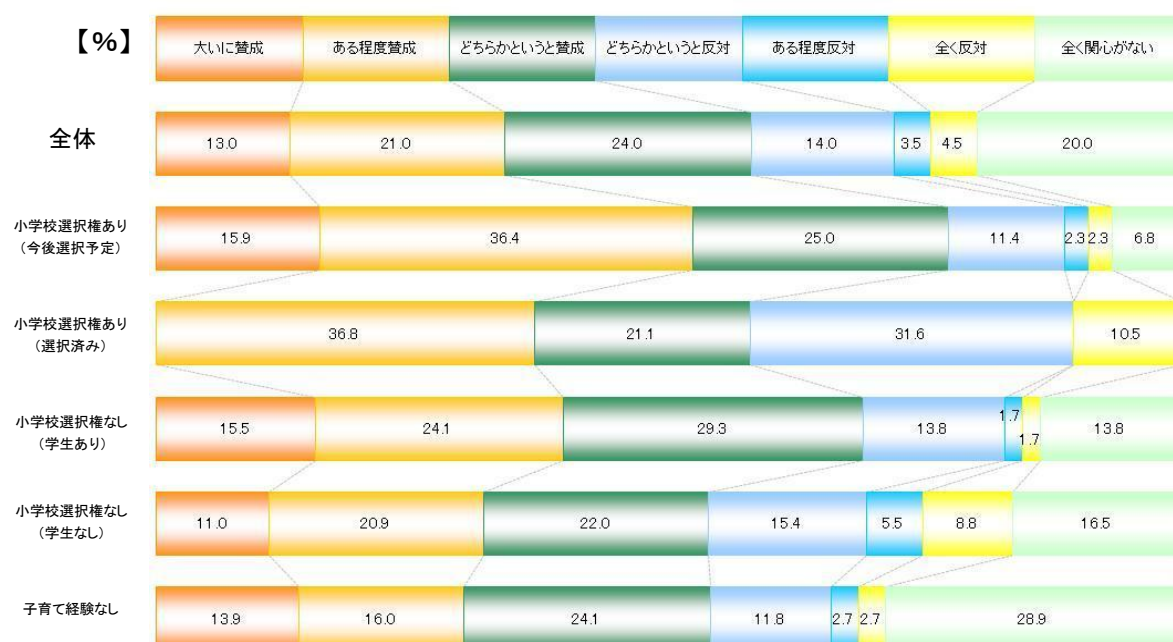
子どもはいない回答者

問1 あなたにこの制度の対象となる「小学校へ入学する」子どもがいたとして、いま住んでいる校区外の小学校へその子どもが通うことを選択しますか。



「全体」で「選択する」と「選択する可能性がある」の合計が 29.5%であるが「全く関心がない」を除くと合計は 36.5%になる。

問2 あなたは、学校選択制の「小学校」への導入に賛成ですか、反対ですか。



「全体」で「賛成」が 58.0%であるが「全く関心がない」を除くと 72.5%になる。

問3 あなたは、学校選択制のメリットはなんだと考えますか。

[いくつでも]

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. 子どもや保護者が、意見を述べ、学校を選ぶことができる | 168 人 (42.0%) |
| 2. 教育目標や教育内容など、学校からの情報開示が進む | 140 人 (35.0%) |
| 3. 子どもや保護者の学校教育への関心が高まる | 103 人 (25.8%) |
| 4. 選択を通じて特色ある学校づくりが進む | 124 人 (31.0%) |
| 5. 学校どうしが競い合うことにより教育の質が向上する | 115 人 (28.8%) |
| 6. その他 | 7 人 (1.8%) |
| 7. メリットは考えられない | 54 人 (13.5%) |
| 8. 全く関心がない | 65 人 (16.3%) |

問4 あなたは、学校選択制の導入にどのような課題があると考えますか。

[いくつでも]

- | | |
|---|---------------|
| 1. 校区外へ通学する（校区外から通学してくる）児童・生徒の安全確保 | 206 人 (51.5%) |
| 2. 学校と地域との連携が希薄になる可能性 | 130 人 (32.5%) |
| 3. 「防災活動」や「地域活動」など校区ごとに実施している事業に悪影響が及ぶ可能性 | 80 人 (20.0%) |
| 4. 学校間の序列化や学校間格差が生じる可能性 | 133 人 (33.3%) |
| 5. 風評や表面的な評判で学校が選択される可能性 | 144 人 (36.0%) |
| 6. 入学者が大幅に減少し、適正な規模が維持できない学校ができる可能性 | 142 人 (35.5%) |
| 7. 入学者が大幅に増え、適正な規模が維持できない学校ができる可能性 | 101 人 (25.3%) |
| 8. 学校選択制を導入したにも関わらず、学校の活性化が実現しない可能性 | 42 人 (10.5%) |
| 9. 希望したにも関わらず、施設収容面(教室数等)で希望が叶わない場合がある | 107 人 (26.8%) |
| 10. その他 | 5 人 (1.3%) |
| 11. 課題は全くない | 10 人 (2.5%) |
| 12. 全く関心がない | 68 人 (17.0%) |

問5 あなたにこの制度の対象となる「小学校へ入学する」子どもがいたとして、小学校を選択（校区の小学校も含め）する場合に重視する理由は何ですか。

[いくつでも]

※平成19年4月2日から平成21年4月1日生まれの子ども（小学校1年生から小学校2年生該当年齢）がいるかたは、実際に選択した理由をお答えください。

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1. 自宅から近く、通学しやすいから | 244 人 (61.0%) |
| 2. 通学路の状況から、通学上の安全がより確保されているから | 154 人 (38.5%) |
| 3. 兄姉が通学しているから | 54 人 (13.5%) |
| 4. 友達が同じ学校へ行くから | 78 人 (19.5%) |
| 5. 校区の学校だから | 64 人 (16.0%) |
| 6. 教育方針や教育内容が良いから | 171 人 (42.8%) |
| 7. 修学旅行など学校行事が充実しているから | 20 人 (5.0%) |

8. はぐくみネットや元気アップなど地域による学校支援が充実しているから 31 人 (7.8%)
9. 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を見て 57 人 (14.3%)
10. 学校の校内環境（校風、伝統、雰囲気など）が良いから 150 人 (37.5%)
11. 学校公開・学校説明会の内容が良かったから 57 人 (14.3%)
12. 児童いきいき放課後事業が充実しているから 41 人 (10.3%)
13. 学校の施設設備が良いから 71 人 (17.8%)
14. 児童・生徒数、学級数が多い学校だから 7 人 (1.8%)
15. 児童・生徒数、学級数が少ない学校だから 4 人 (1.0%)
16. その他 9 人 (2.3%)

問 6 賛成、反対に関わらず教えてください。小学校の学校選択制の方法について、あなたはどの方法にすべきと考えますか。



「小学校選択権あり」では、「自由選択制」が高い。